

YIA アートフェア

パリのキャロ・デュ・タンブルで2015年10月23日から10月25日まで開催された第5回目のYIAアートフェアで作品が展示されたアジアの作家は、驚くほど少なかった。今回は16カ国から65のギャラリーが招待されたが、ギャラリーが招待されたアジアの国は日本と中国だけだった。数少ないアジアの作家の中で本誌が注目したのは高島進。山の尾根を連想させるモノクロームに近いドローイングの細くてクリーンな線は、われわれの注意を引いた。高島氏は筆や鉛筆を用い、切れ目なく続きながら少しずつ細くなるインクの線で真の「ドローイングのスコア(楽譜、記録)」を作り出す。それは「ゴールドポイント、カラージェツソ、キャンバスのためのドローイング」や「筆、インク、紙のためのドローイング」といった作品タイトルに示唆されている。

文: Mahaut Le Lagadec